

1. 日 時 平成25年4月24日(水) 午前10時59分開会
午前11時32分閉会

2. 場 所 議場

3. 出席委員 石澤正彰委員長、出口徹裕副委員長、仮屋園一徳委員、
竹原恵美委員、松元薫久委員、牛之濱由美委員、
中面幸人委員、濱崎國治委員、野畑直委員、大田重男委員、
牟田学委員、岩崎健二委員、鳥飼光明委員、山田勝委員、
木下孝行委員
(濱之上大成議長)

4. 事務局職員 議事係長 牟田 昇、議事係 寺地 英兼

5. 会議に付した事件

○市民交流施設(仮称)建設について、市民の生涯学習、多様な
芸術文化活動等の拠点として、その望ましいあり方についての
調査・検討

6. 議事の経過概要

別紙のとおり

審査の経過概要

市民交流施設建設特別委員長(石澤正彰委員)

時間までではございますが、ただいまから、市民交流施設建設特別委員会を開会いたします。

本特別委員会の設置された目的は、皆様も重々御存じかと思いますが、市民交流施設(仮称)建設について、市民の生涯学習、多様な芸術文化活動等の拠点として、その望ましいあり方についての調査・検討となっておりますのでよろしくお願いをいたします。

初めに、本委員会の調査の進め方、その調査期間についてお諮りしたいと思います。

まず、調査項目として、お手元に配付したレジュメにあります5項目が考えられるのではないかと考えておりますが、調査を行ううえで、ほかに調査すべき項目があるようであれば、各委員の御意見を伺いたいと思います。

竹原恵美委員

平成21年に、市民交流センターは平成21年2月に基本構想、基本計画がつけられて、それをもとに今進んでいる状態なんですけど、福島以降もいうならばものの考え方、ものの計画の仕方というのは随分考えが変わっていった状況だと思います。その21年の計画を今なぞらえている状態がよいのかどうか。まずこの基本構想、基本計画を中身をよく審査してみる、中身をよく見てみる。何の土台で今の計画が進んでいるかという意味で考えてみる必要があると思います。そして、委員会の、私、傍聴を行っているんですけども、そのときに配付される資料の中で、ホールの利用量、会議室の利用量、利用度などが資料が配付されております。それはインターネットにも載っておりますが、この中身を知ったうえで、議員はこの中身まで知りませんけれども、その中身を知ったうえで適正な席数、部屋数などがやっとなら検討できるかだと思いますので、今までの委員会、そして執行部がつくった資料を読み解くという作業が土台として必要だと思います。

市民交流施設建設特別委員長(石澤正彰委員)

3番委員から御意見がございましたが、ほかに。

山田勝委員

私はですね、市民交流センターについて、一昨年のおね、あの地震がなければね、別にこういう議論が出てくるということはないと私思うんですね。建設委員会が設置されて、その建設委員会の決定に基づいて議会に提案されたものをやっていく、審議していくという今までのスケジュールで進んでいったと思うんですけどね。ただ、何が今回の問題かと言ったら、私は施設の立地場所が適切か、適切でないかということがね、議論の中で一番大きな問題だと思っておりますよ。ですから、私は施設の立地場所に関連して阿久根市のね、防災計画というんですかね。あるいは、阿久根市がもし津波が来たときに、地震があったときにどういう計画をしているのかということもね、私は一番大きな問題だという気がするんですけど、それをちゃんと審議しなければ、それを審査しな

ければね、施設の立地場所はあそこでいいか、悪いかということはクリアーできない部分もあると思うんですよ。だから、それもぜひ欲しいなと思ってます。だから、あとどれくらいいるのか、いらぬのかというのは私たちが具体的にどういう施設がいる、どういう部屋がいるというのはね、議会が具体的に審査して決めていくという問題では、私はないと思います。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

ほかにございませつか。

ちょっとよろしいですか。竹原委員、そして山田委員から御意見もありましたんですが、お手元にお配りしました調査項目をごらんになっていただいたと思うんですが、今、山田委員からですね、立地場所について言及がありましたが、順番に従って話し合いを進めてほうがまとまりやすいのではなからうかというふうに考えておりますが、この調査項目についてですね、まず、皆さんの承諾をお願いしたいと思うんですが。これはこれでいいと。

[発言する者あり]

いかがでしょうか。

[発言する者あり]

松元薫久委員

イの他計画との整合性というのは。具体的に他の計画というのがどの計画のことを示しているんですか。

[発言する者あり]

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

阿久根市がですね、総合計画等、過疎計画とかを全部ひっくるめてこの他計画というふうに言っております。それとの整合性がどうなのかということがイの2番目に上げたわけなんです。

松元薫久委員

事業申請、補助金を受けとるためだけの過疎計画とか総合計画とか、そういったものをここで検討するということなんですかね。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

ちょっと休憩に入ります。

（休 憩 11：07 ～ 11：09）

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

休憩前に戻りまして審議を継続いたします。

今、休憩のときにお話ししていただきましたが、そういったことでですね、まず調査項目の施設の立地場所ということに絞ってですね、先ほど山田委員から意見がありましたが、ここから話し合いを進めたほうがいいのではないかとということでございます。これについて。お伺いいたします。

岩崎健二委員

調査項目についてはレジュメに示されたもので十分かと思ひます。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

調査項目については皆さんの御賛同をいただいたものと思ひますので、これ

にしたがって進めさせていただきたいと思いますので、よろしく願いをいたします。

次に、本委員会の調査期間等についてですが、これまでの予算審査等で、市民交流施設建設については、本年のできるだけ早い時期に建設委員会の最終答申を受けたのち、市の方針案を決定し、その後1カ月程度のパブリックコメントを実施する。なお、できれば7月ごろに設計業者の応募要領等を作成する選定委員会を設置するなど行いたい。契約については10月以降になると思っており、実施設計については今年度に委託を行い、繰越明許の措置をとらせていただきたいとの市執行部の考えがありました。

そのため、本委員会では調査すべき内容のうち、施設の立地場所についてはできるだけ早めに調査・検討を行い、中間報告をしたいと考えております。

そこで、その中間報告の時期をいつにするか。また、その他の項目についても、やはり早めの調査終了をしなければならないと考えておりますが、各委員の御意見をお伺いいたします。

山田勝委員

私はね、どっちにしてもね、なるべく早い結論がいいから、6月議会にね、報告ができるような形で進めて欲しい。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

濱崎國治委員

今ののは中間報告ということで理解していいんですかね。

[山田勝委員「私は最終報告でもいいですよ。」と呼ぶ]

最終報告ですか。

[発言する者あり]

山田勝委員

7月にね、7月に発注するのは執行部の考え方ですからね、そこまで私たちは考えなくてもいいですよ。ただ、事業の執行せないかんという立場から、なるべく早い結論を出さなければなりませんよということですね、この問題については6月議会に結論を出すべきだという話をしているところですよ。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

山田委員にちょっとお伺いいたしますが、建設場所について結論を出すということですか。

山田勝委員

最終報告でもかまいません。

[発言する者あり]

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

それじゃあ一切がっさいひっくるめて6月議会に報告できるようにまとめるということでしょうか。

山田勝委員

まとめるって、そういうふうに審議をですね、進めないかんという話です。だらだらと長くあっていいという代物ではないですので、まだ1カ月半あるのでね、6月議会中にちゃんとした結論を出さなければなりませんよと。だから、全部結論を出せるように進めてくださいという私のお願いであります。

木下孝行委員

今の山田委員の意見で決をとったらどうですか。それでいいか、悪いかを。山田委員の意見が出ましたけど、これで皆さんどうですかという決をとっていただいたら。

[発言する者あり]

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

今、御意見をいただいたんですが、6月の第2回定例会のときまでに本委員会の結論を提出させてもらうということによろしいでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

異議なしと認めます。

御異議がありませんので、6月の第2回定例会に報告することとし、それに向けて調査、検討を進めることとしたいと思いますが、今、異議なしということでございましたので、そのように決定いたしました。

次に、その他について。

[発言する者あり]

次に、調査方法についてお諮りいたします。

山田勝委員

調査方法についてはですね、まず、阿久根市の防災計画をね、ちゃんと担当課から聞きたいと思います。それともう一つ、総務委員会が出したですね、市長が議会の総意だというふうを受けとったですね、そのまとまったものを私たちも一遍見てみれば、それでいいかもしれないし、いけないかもしれないし、全然知らないです。それ提出して欲しいと思います。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

ほかに。

中面幸人委員

今ののに加えてですね、先ほど3番委員から出ました今までの建設委員会のそういういろいろ資料等、まあ、インターネットを見ればわかるかもしれませんが、私も見ておりますけども、そういう資料も検討の調査の材料として必要じゃないかと思っておりますので、それも提出もお願いしたいと思いますが。

濱崎國治委員

先ほど山田委員から、総務文教委員会での報告が委員会の総意ということの話があって。委員会の総意というあれもあったんですけども、あくまでも提出したのはですね、それぞれ委員の意見を提出してありますので、総意ということではないということでは私は理解しているんですけども。ただ、視察研修等含めたですね、報告については本会議のほうで委員長報告はさせていただきますので。そういうことで理解をしていただきたいと思います。

山田勝委員

私は濱崎委員の言われることについてですね、市長が議会の意見は何っております。ちゃんと了解を得ておりますというから出された資料を私たちにも見せてくださいと。こういうことですから、それはね、やっぱりね、見せていただかないと、それでいいかもしれないし、それは見せていただきたいと思いますよ。

濱崎國治委員

市長がどういうふうにしたかわかりませんが、あくまでも意見として提出しておりますので、その点はそういう理解をしていただきたいと思います。

[山田勝委員「それはそれでいいですよ」と呼ぶ]

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

ほかにございせんか。

木下孝行委員

今現在、今の施設があるところに立地という、建設という方向で進んでおります。そういった中で、ぜひ今の建設立地地であります今の場所の近辺の集落ですね。そういったところの意見を聞くべきではないかなと。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

ほかにございますか。

岩崎健二委員

この調査項目にしたがってですよ、日程を、きょうはアの施設の立地場所について協議するとか、きょうはイについてとかというふうに、一つの調査項目の一つ一つに絞って日にちを設定して協議していったほうがまとまりやすいのかな、意見が出やすいのかなと思いますので、調査項目ごとに日程を設定して話し合いを調整していただきたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

今、岩崎委員から御提案をいただきましたが、こちらとしましては、当初からそういう形のほうがまとまりやすいんじゃないかなと考えておりましたが、今の御意見で皆さん。

竹原恵美委員

その項目もあるんですけども、項目の前に全般市民会館の現状を知るという資料が、委員会に提出されてる資料があります。どの項目にも当たるような内容を書いたものは最初に基本としてベースにもっておく、資料を読み解く作業が先に必要であって、そしてその後に個別のものの説明資料などがのっていく必要があると思います。そして、今ア、イ、ウ、エ、オ、カまでありますけれども、3番目のウですが、建設資金と財政計画、これなどはもっと後ろのほうにもっていくほうがいいんじゃないか。もう1回この並びを、進めるにあたっては並びを検討する必要があると思います。

濱崎國治委員

先ほどこの調査項目でいきましょうということで、もう結論が出たんじゃないですか。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

今、濱崎委員から意見がありましたが、当初、この項目を本委員会で承諾をしていただいたものというふうに理解しております。

[発言する者あり]

だから順番については、まず、山田委員のほうからさっき意見がありましたけれども、立地場所を先に審議するほうがいいのではないかなと、委員長としてはそういうふうに思いますがいかがでしょうか。

[発言する者あり]

山田勝委員

ちょっと休憩して。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

休憩いたします。

（休 憩 11：23 ～ 11：25）

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

今御意見をいただきましたようにですね、牟田委員からですね、ありましたように、これに必要な資料を先に揃えるということがありました。その資料というのが建設基本構想・計画、防災計画及び防災に関する説明、建設委員会における参考資料という大きく分ければその3つだというふうに思いますが、それを先にそろえまして、次の委員会のときに皆さんにお配りして。総務委員会の意見というの、漏れておりました。4つですね、ございます。その4つを揃えて次の委員会を行うということによろしいでしょうか。

〔発言する者あり〕

岩崎健二委員

その資料を委員会の日にわたされてもその日はただわたして帰りとなるので、事前に配付をしていただいて、熟読期間を設けたのち第3回の委員会の開催というふうにもって行っていただきたいと思いますが。

牟田学委員

今度、5月2日に全協があるわけですがけれども、大変でしょうけれども、そのとき資料がいただけるような準備ができないのかと、それまでに。

〔発言する者あり〕

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

委員会を継続します。

明後日、あさっての夕方までに資料を揃えて配付できるようにさせていただくということによろしいでしょうか。

〔「はい」「いいです」と呼ぶ者あり〕

あさっての3時以降になりますので、念のために。

補足させていただきます。ただいま申し上げました各資料ですね、あさって3時以降にですね、各自取りにきていただきたいと、まことに申しわけありませんが、お手数ですがよろしく願いをいたします。

そしてですね、防災計画及び防災に関する説明を次回委員会のときに説明が必要だと思いますが、所管課に出席の要請を行いたいと思いますが、それによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

それでは3番目の次回委員会の開催日をお決め願いたいと思います。御意見を伺います。

牟田学委員

5月2日の日に全協が終わった時点をお願いをしたいと思いますが。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

5月2日、全協ののちに当委員会を行うということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。次回委員会の開催日は5月2日、全員協議会のあとに行いたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

ほかに御意見がございましたら。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

意見がないようでございますので、以上で本日の市民交流施設建設特別委員会を散会をいたします。ありがとうございました。

(散 会 1 1 時 3 2 分)

市民交流施設建設特別委員会委員長 石 澤 正 彰